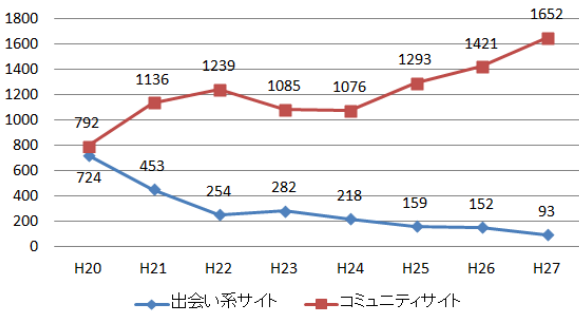


交流サイトの被害最多

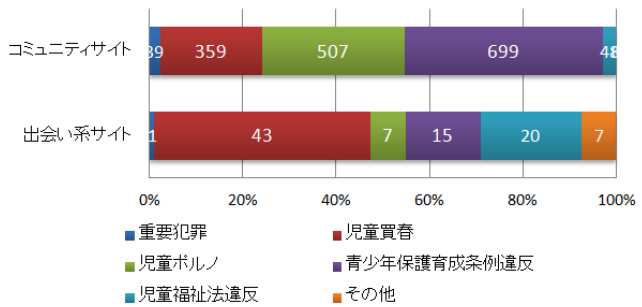
～深刻な被害の実態が明らかに・・・～

●昨年 1 年間でコミュニティサイトを利用して犯罪被害にあった18歳未満の少年・少女に関して次のようなことが分かりました。

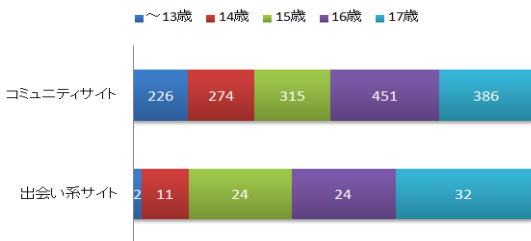
A 被害児童数の推移



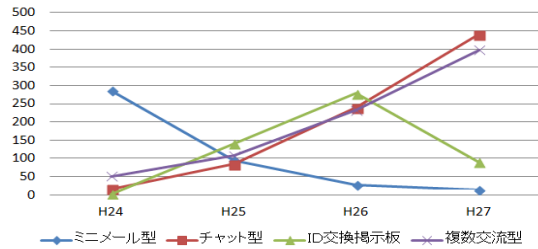
B 罪種別の被害児童数



C 年齢別の被害児童数



D コミュニティサイト別の被害児童数



A～Dのグラフの説明として正しいのは①～⑥の文のどれでしょう？

- ①H27 の出会い系やコミュニティサイトを利用して犯罪被害にあった児童総数は H20 以降最多である。
- ②16 歳が最もたくさん被害にあっている。
- ③被害者の 96%は女子である。
- ④コミュニティサイトの方が出会い系サイトより低年齢の被害が多い。
- ⑤複数交流型のサイトで被害に遭う児童が毎年増えている。
- ⑥被害数は(1)青少年保護育成条例・(2)児童ポルノ・(3)児童買春の順で多い。

(参考：28年4月14日付 警察庁資料「平成27年における出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する事犯の現状と対策について」)

「家庭の日」推進テーマ4月「木や草花を大切にし、美しい花を咲かせよう」
「青少年育成の日」推進テーマ4月「近隣との会話を増やし、楽しい地域を築こう」

正解：①②④⑤⑥

③は、A～Dのグラフから読み取ることはできませんが、4月15日付の新聞には96%が女性と掲載されていました。(参考：中日新聞 朝日新聞)



ちなみに、このグラフは何を示しているかわかりますか？
これは、被害児童のフィルタリング利用状況を示したものです。94.8%が利用していなかったようです。

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745 (直通) ✉:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp